

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月25日
事業者名:	東濃ひのき製品流通協同組合

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	コピーやFAXで不要になった用紙は裏面を活用し再利用している。	①住み続けられるまちづくりを, ②つくる責任 ③かう責任	個人情報や企業情報に関しな い不要コピー用紙、FAX用 紙の裏面活用率は50%	指標	不要コピー用紙の裏面活用率
				目標	R7年度末までに不要コピー用紙 の裏面活用率75%を達成
社会	全職員の年次有給休暇の取得日数の増加推進	③すべての人に健康と福 祉を, ⑧働きがいも経済 成長も	有給休暇の取得率(消化率) がR4年度35.31%	指標	有給休暇の取得率
				目標	R7年度末までに取得率50%達成
経済	職員の資格取得にかかる費用を負担し、キャリア形成を支援する	⑧働きがいも経済成長も	R4年度、4名の職員を支援	指標	職員の資格取得支援件数
				目標	R7年度末までに10名の職員を支 援

ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・重点項目について朝礼や会議などを通じて職員共有を実施。 ・三側面とガバナンスそれぞれの取組について担当者を設定し、その推進と進捗状況の把握を行う。
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 URLのトップページにSDGsの取組番号を表示し、施設案内パンフレットの表紙にも掲載している。